



しょうしんじょ

生神女よ、

なんじ さん ときどうてい まも

爾は産む時童貞を守れり

ねむ ときせ かい のこ

寝る時世界を遺さざりき

なんじ いのち はは いのち うつ

爾は生命の母として生命に移れり

なんじ きとう もつ

爾の祈禱を以て

われ たましい し のが たま

我らの 霊 を死より脱れしめ給う

— 生神女就寝祭トロパリ —



仙台正教会
教会だより

2019年
8月号

仙台ハリストス正教会

〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目四二〇

TEL(〇二二)二二五-二七四四

FAX(〇二二)二四-三〇八〇

http://www.sendai-orthodox.jp

orthodox@hyper.ocn.ne.jp

正教会は初代教会の時代から、8月28日を生神女の眠られた日と定め、記憶する。

ハリストスが昇天された後、聖使徒たちにはエレオン山から降り、主が約束された聖神が降る日 wait っていた。エルサレムにいた信者たちも皆心を一つにして祈っていた。生神女マリヤが彼らと一緒に居られたのは、主と別れたことを悲しんでいた弟子たちに多くの喜びと慰めを与えるためであった。

マリヤが高齢となったある日、天使長から天国に迎える神の言葉が伝えられた。その時、使徒たちは遠い国々にあったが、マリヤが眠る前に奇蹟によって一同が集まること出来た。そして、生神女マリヤがその生涯を終える前に語られた言葉が伝承の中に残されている。

「天国へ行ったならば、私は世々にあ

なたたち兄弟のために祈禱するでしょう。今私がこの世を去ることは悲しみ嘆くことはありません。私とあなたたち使徒のためには真に喜ぶべきことではありませんか。」

生神女マリヤを教会では数多くの尊称をもつて読んでいます。至聖なる生神女永貞童女、神の母、生命の母……。教会の祈りの中でも生神女マリヤに対し多くの讃美と祈願が捧げられる。それは生神女マリヤがハリストスの最も近くにあつて、私たちの祈りの声を聞いて下さると信じているからである。

「人々よ、来りて至聖至潔なる童貞女を歌わん。父の言葉は言い難く身を取り彼より出でたり。故に我等呼びて云わん。爾は女の中に祝福せられたり。ハリストスを容れし腹は福なり。至浄なる者よ、彼の聖なる手に霊を付して、我等の霊の救われんことを祈り給え」

(挿句のステイヒラ)

このように我々は熱切に生神女マリヤの転達を願い、祈りをささげるのである。

(B)

2019年度全国公会の開催

7.6-7 東京

7月6日(土)と7日(日)の両日にわたり、東京ニコライ堂で今年度の全国公会が開催された。仙台正教会からはアキラ笹川執事長とハリサンプ大立目執事の二名が代議員として参加した。

6日午後には始まった公会第一日目は、府主教座下の訓示、宗務総局、全国宣教企画委員会、財務諮問委員会、諸規則検討委員会からそれぞれ活動の報告が行われた。また来年二〇二〇年の日本自治正教会50周年と9月のキリール総主教聖下来日を契機にして、新たな教団の将来に向けた体制を確立していく為に、仙台の大主教セラフィム座下に「東京の副主教」というタイトルが加えられ、ダニイル府主教座下を支えて行くことが発表された。初日公会に続いて宣教懇談会がもたれ、児玉神父から中新田での新聖堂建設について報告された。

7日午前中は主日及び聖使徒ペトル・パウエル祭聖体礼儀が行われた。この聖体礼儀中に児玉神父は長司祭に昇叙されて飾り十字架とパーリツァが与えられた。札幌正教会の篠永神父は金十字架の祝福を受け、カミラフカとナベド



▲ダニイル府主教座下とセラフィム大主教座下



▲児玉神父(右)と篠永神父(左)



▲東日本の現在の神品 今後新たに2名が加わる

レニクが与えられた。また盛正教会のパウエル伊勢良行兄は伝教者に祝福された。「仙台の天主教及び東京の副主教」となれたセラフィム大主教座下はダニイル府主教座下からパナギヤが贈られた。聖体礼儀後には永眠教役者及び故ニコライ神父様と地震の被災者である苦小牧の中川夫妻のためにリティヤが献じられた。

2日目の公会では決算と予算が審議された。今回の公会では全国的で大幅な人事異動が発表された。東日本関連では、札幌に神戸から後藤神父が赴任し篠永神父との二人態勢となること、函館には仙台の児玉神父、仙台には盛岡の水口神父、盛岡には今年卒業した松島神学生が司祭叙聖後にそれぞれ赴任することとなる。人事異動に加えて、網代に設置した修道院についてはその活動を凍結すること、福島正教会は仙台へ吸収合併することが発表された。聖堂で公会閉会祈禱として聖ニコライのモレーベンが献じられ、記念写真撮影が行われた。その後、ニコライ堂会館では公会閉会慰労会が行われて参加代議員らは親しく懇談した。

仙台の前管轄で豊橋のイサイヤ酒井神父様は10年間に及ぶ腎臓の人工透析治療を行ってきたが、公会後に休職願を提出して認められた。



▲聖体礼儀後に行われたリティヤ



▲ニコライ堂会館で行われた全国公会の会議



▲宣教懇談会で報告する児玉神父

中新田正教会信徒総会

6月30日(日)、中新田正教会ではセラフィム大主教座下をお迎えして主日聖体礼儀と信徒総会が行われた。

大主教座下は建設中の聖堂の工事進捗状況を視察された。仮会堂での聖体礼儀後にテーブルを並べて信徒総会が開かれ、昨年度の各種報告と次年度計画及び予算が審議された。総会後には昼食会となり、大主教座下は信徒と親しく懇談され、9月の成聖式に向けて事業が着実に進むように励まされた。



故ニコライ神父様の四十日祭

7月23日(火)、6月に急逝された故ニコ

ライ・ドミートリエフ神父様の四十日祭パニヒダが函館正教会で行われた。新管轄となった児玉神父が巡回し、聖堂でのパニヒダを行い、その後函館正教会墓地の墓前でリテイヤを献じた。

ロシア領事館函館事務所のソコロフ所長、函館極東大学校長婦人タチアナ姉をはじめ教会信徒が集って永遠の記憶を献じ、神父様のご安息を願った。

ロシア人バイオリニスト
グリゴリー・タダエフ氏の来訪

6月30日、ロシアの若手バイオリニストのグリゴリー・タダエフ氏(26)が仙台正教会に参拝しました。ロシア人信徒イリナ・メルニコワ姉が寄稿して下さいましたので下記に紹介します。



彼は仙台で開催された第7回国際音楽コンクールに参加しに初めて来日しました。仙台滞在中に私たちの教会に参拝し、領聖した彼は日本語での聖体礼儀がとても気に入り、訪れたことを心から喜んでいました。

彼はこれまで多くの国を訪れましたが、仙台の人たちの誠実さと優しさに、またクラシック音楽への愛情に大変驚いたそうです。街中の至る所にポスターが掲示され、観客は楽譜を持って来て演奏者のパフォーマンスに注意ぶかく耳を傾けていたこと、仙台の小学校でコンサートを行い、1時間半もの長い間一生懸命に聞いていたことにも驚き、嬉しく思ったということです。

今回の仙台の体験は、彼の演奏のみならずその信仰をも強めたようです。皆様との交流は彼の音楽人生に良き刺激を与えたことでしょう。

啓蒙・宣教プロジェクト企画
第3弾順延のお知らせ

8月4日開催予定の企画は諸般の事情により順延します。後日改めて開催する予定です。ご案内をお待ちください。



中新田ハリストス正教会 新聖堂成聖式のご案内

中新田ハリストス正教会、この度新聖堂（前駆授洗イオアン聖堂）を新築し、今秋セラフィム大主教座下及び東北ブロックの神品によって聖堂成聖式が行われます。

下記の要領で行われますので、是非姉妹教会である中新田の慶事に参加してお祝いいたしましょう。

■日時： 2019（令和元）年9月15日 9：30 開始

※14日16時から前晩祷、15日9時から痛悔機密が行われます。

9：30 記念聖体礼儀 セラフィム大主教座下御司祷
成聖式・感謝状授与・記念写真撮影

13：00 祝賀会 サンパレスマルト

14：30 終了

■場所： 記念聖体礼儀 中新田前駆授洗イオアン聖堂

宮城県加美郡加美町字南町173

祝賀会 サンパレスマルト

宮城県加美郡加美町字矢越293-1 0229-63-3440

■参加申し込みは8月10日(土)まで集約しますので、聖堂の申込書にご記名下さい。



▲福島から移譲された12大祭イコン（昇天祭を除く）

福島からの十二大祭聖像

7月25日(木)、仙台正教会への吸収合併が決まった福島正教会から、長い間教会信徒の本間家で守られてきた山下りんの十二大祭聖像が仙台上に届けられた。今後は仙台正教会が管理し、信徒の祈りのために有効に活用されることとなる。「主の昇天祭」が欠けているが、保存状態は大変良い。

— 敬老会と児玉神父送別会のご案内 —

今年も70歳以上の方全員を対象に、諸先輩に感謝と敬意を表し、これからの健康と長寿を祈る敬老会とこの度転任する児玉神父の送別会を併せて行います。是非、ご家族でご参拝ください。

日 時:9月8日(日) 聖体礼儀後

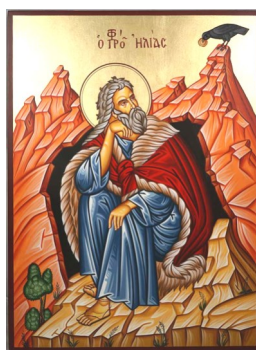
場 所:信徒会館4Fホール(椅子席)

敬老会対象者:70歳以上(昭和24年以前にお生まれの方)

※敬老会については返信ハガキにて出欠をお知らせください。

8月聖名日 モレーベンのご案内 8月4日(日)聖体礼儀後

8月の聖名日モレーベンに該当する方々の一覧です。
是非ご参拝下さい。



▲聖預言者イリヤ



▲聖マリヤ・マグダリナ

聖名日	聖 名	氏 名 (敬称略)
8/2	聖預言者イリヤ	伊勢 薫、居川達彦、大槻智也 木村良治、門間 新
8/4	マリヤ (マグダリナの聖携香女)	遠藤千尋、伊藤万理亜、太田ちえ子 片上裕子、勝又淑子、加藤勢津 木村富喜子、佐藤暉子、佐藤佑美 内海えり子、佐藤浩子、高橋かつ子 永元道子、鈴木三千代、鈴木テレサ 横山節子、及川聡子、古仲和香奈 恩田恭子、後藤雅子、沼田芙美
8/6	ハリスティナ (ティルの聖致命女)	桜井愛莉紗
8/8	パラスケワ (ロマの聖致命女)	針生佐和子
8/14	ソロモニヤ (聖致命者マツカウエイの母)	権藤順子
8/16	ファウスト (コンスタンティノポリの克肖者)	山崎浩夫
8/18	ノンナ (神学者聖グリゴリイの母)	児玉ノンナ、平塚 望
8/21	ミロン (クリトの克肖者主教)	千葉 温
8/30	ミロン (キジクの聖致命者)	水口勇毅

執事会報告

令和元年7月9日(日)

午後5時～7時 3階会議室

一、報告事項

・6/12(水) 一般会計監査

・6/16(日) 仙台正教会信徒総会

・6/22・23 教区会議

・7/4(木) 教会車初回点検

・7/6・7 全国公会

・会計報告 一般/収益

・教区会議及び全国公会報告

※大立目兄から要点を報告される。

二、予定

・7/31・8/1

東北ブロック修養会(石巻)

・9/8 敬老会・送別会

・9/15 中新田正教会新聖堂成聖式

※8月号教会だよりで聖堂成聖のお祝い
献金の呼びかけを行う。

・10/27・28 東北ブロック信徒懇親会

※秋保ニュー水戸屋の担当と打合せ。

三、協議事項

・信徒総会反省

※財務では定額献金の決算額の減少の対策を検討する。プロジェクト活動を柱

にして次年度の諸活動に取り組む。

・管轄司祭交代にかかわる諸事について
①児玉神父は9月中旬函館へ引越。それ
までの間、仙台管轄と函館管轄を兼務
して巡回。水口神父は10月引越予定。②引越した後、司祭館のクリーニング・修
繕を行う。業者見積を取る。

③代式祈祷の担当を決め練習を始める。

④送別会を9/8敬老会と併せて行う。

四、その他
・来月の日程

8/4(日) 聖名日感謝祷、白河巡回

8/11(日) 月例パニヒダ、定例執事会

8/18(日) 教会学校、中新田巡回

8/25(日) バザー実行委員会

東京出張、函館巡回

・誦経当番

献金報告 (1.6.26～1.7.23)

○参堂献金 七万五百三円

○埋葬献金 五十万円 佐藤由枝・小野寺正

十万円 高橋昌文

○会報献金

五千円 星見定義(札幌)

下田行孝(函館)

○病者平癒祈祷

一万円 小野寺仁子(日形)

○感謝献金

二万円 四津光子

一万円 佐藤由枝

六千円 アイリーン

五千円 本多弘子・眞敏、遠藤守

三千円 永沢いく子

二千円 大泉巖、セルゲイ・コマロフ

一千円 岡多喜子

○教会車 岡崎庸裕

二千円 及川聡子

○パニヒダ献金

三万円 澤邊範子、片倉徹

一万円 清水格・彩子

五千円 佐々木隆、遊佐なみ子

三千円 平塚清、佐々木一志

二千円 木村史之、遠藤守、笹川皓

○月例パニヒダ献金 七家七千円 ※敬称略

消 息

・ご永眠

5月13日

キリール 渡辺吉雄兄(72歳)

6月30日

フエオドシヤ 小野寺仁子姉(89歳)

7月3日

マルファ 高橋照子姉(89歳)

永遠の記憶

8月行事・奉事予定



3日(土) 主日徹夜祷 第6調 (17時)
4日(日) 第7主日聖体礼儀 (10時)

書札 ロマ 15:1-7
福音 マトフェイ 9:27-35

■聖名日感謝祈禱

●定例懇談会 □婦人会

3、4日 児玉神父白河出張
3日(土) 18時 主日徹夜祷
4日(日) 10時 主日聖体礼儀

6日(火) 方舟会総会 17時
10日(土) 主日徹夜祷 第7調 (17時)
11日(日) 第8主日聖体礼儀 (10時)

書札 コリンフ前 1:10-18
福音 マトフェイ 14:14-22

■月例パニヒダ ◎定例執事会

17日(土) 主日徹夜祷 第8調 (17時)
18日(日) 第9主日聖体礼儀 (10時)
主の変容祭(繰り上げ実施)

※この日は清掃奉仕の日

書札 コリンフ前 3:9-17
福音 マトフェイ 14:22-34

★教会学校 ●果実成聖

※聖体礼儀後に果実の成聖をしますので
葡萄などの果物をお持ちください。

17、18日 児玉神父中新田出張
17日(土) 17時 前晩祷
18日(日) 10時 主日聖体礼儀

24日(土) 主日徹夜祷 第1調 (17時)
25日(日) 第10主日聖体礼儀 (10時)

書札 コリンフ前 4:9-16
福音 マトフェイ 17:14-23

▼バザー実行委員会 祈禱後3階 (執事、婦人会、方舟会)

24、25日 児玉神父函館出張
24日(土) 17時 主日徹夜祷
25日(日) 10時 主日聖体礼儀

27日(火) 祭日徹夜祷 祭日調 (17時)
28日(水) 生神女就寝祭聖体礼儀 (9時)

書札 フイリッピ 2:5-11
福音 ルカ 11:27-28、

29日(木) 福島正教会巡回 14時

バザー実行委員会

8月25日(日) 聖体礼儀後 3階会議室

今年度の教会バザーの実行委員会を開催しますので、執事、婦人会、方舟会の方々はお集まりください。

令和元年度教会バザー

■開催日時 10月12日(土)10～14時

【教会学校】

・18日(日)

【聖歌練習】

・10、31日(土) 10:00～
・17、24日(土) 晩祷の日
・25日(日) 発声練習

【勉強会】

※勉強会は新管轄赴任までお休みします。

【伝道会】

・7、21、28日(水) 18:00～